(土曜日) 要約筆記者養成講座 カリキュラム(案)

回数	講義日	講	教科名	指導內容
1	9月6日		聴覚障害の基礎知識	聴こえの仕組みと聴覚障害、聴覚補償、聴覚障害者のコミ
		1		聴覚障害者のコミ、中途失聴・難聴者の現状と課題
2	9月13日		要約筆記の基礎知識Ⅰ	難聴者運動と要約筆記の歴史
		2		要約筆記事業の位置づけ、通訳としての要約筆記
2	9月20日	2	日本語の基礎知識	日本語の特徴
3		3		日本語の表記
4	9月27日		要約筆記の基礎知識Ⅱ	要約筆記の目的と三原則
4		1		要約筆記の表記の考え方
5] 4		基本的な表記、ソフトのインストール
J				画面全体を意識する
6	10月11日	4	要約筆記の基礎知識Ⅱ	4 講のまとめ
		5	話しことばの基礎知識	話しことばと書きことば
7	10月18日		話しことばの基礎知識	話し言葉の特徴と活用、そぎ落とし
		5		短く表現する技術
8	10月25日	3		共有情報を活用する
				4・5講の技術を使う
9	11月1日	6	社会福祉の基礎知識Ⅰ	日本国憲法基本的人権の尊重、社会福祉の理念と歴史
10	11月8日	8	社会福祉の基礎知識Ⅱ	障害者の福祉・聴覚障害者の策の現状、障害者権利条約
11	11月15日	13	対人援助	中途失聴・難聴者の臨床心理、カウンセリングの基礎理論
11		13		対人支援、社会福祉従事者としての専門性
12	11月22日	9	伝達の学習	コミュニケーションの基礎理論、情報保障の基礎理論
				伝達実践技術実習
13	11月29日	10	要約の学習	要約の定義と意味、情報伝達における要約
				要約実践技術実習
14	12月6日		チームワーク	全体投影のしくみ、セッティングの留意点
				各担当の役割、交代の意味と方法
15		11		チームでの動き方
		r		チームワークの技術、チームでの連携
16	1月10日			チームワーク総合実習
				幅広い連携
17	1月17日		ノートテイク	ノートテイクの方法、ノートテイクの留意点
18	1月24日	-		パソコンノートテイクの方法
		12		目的に応じた入力・表出
	1月31日	-		場面対応(やり取りのある場面)
19				場面対応(視覚情報を使う)
			亜幼筆司老のキリナ	利用者のニーズへの対応 心様えと倫理・亜約等記者としての専門性
20	2月7日	14	要約筆記者のあり方 実技練習	心構えと倫理、要約筆記者としての専門性 総合練習
	2月21日	-	連係入力	連係入力の手法
21		15		役割分担
				交代の方法
22	2月28日	15	連係入力	連係入力の注意点
		<u> </u>	<u> </u>	はミンススト